

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ハマヤ株式会社湘南工場	階数	地上2F
建設地	地名地番: 平塚市堤町26番、住居表示: 平塚市堤町3番10号	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火指定なし	平均居住人員	40人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,024時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年7月 予定	評価の実施日	2018年7月2日
敷地面積	5,450 m ²	作成者	株式会社 近藤組一級建築士事務所
建築面積	1,976 m ²	確認日	2018年7月2日
延床面積	3,046 m ²	確認者	株式会社 近藤組一級建築士事務所

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
・工場と事務所の併用建築物である為に、事務所での作業環境が悪化しない様に考慮した。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
・工場部分と事務所部分の界壁を防音壁とした。 ・事務所部分の換気量及び有効開口面積を基準より多く設定した。	・リフレッシュスペースを基準より広く設けた。 ・階高を高くする事により、空間にゆとりを持たせた。 ・壁長さ比率を小さくする事により、空間の形状・自由さを大きくした。	・外構緑化指数を25%以上とした。 ・空地率を60%以上とした。 ・緑被率を20%以上とした。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
	・リサイクル資材を採用した。 ・躯体と仕上げ材が容易に分割可能とし、再利用できるユニット部材も採用した。	・卓越風向に対する建築物の見付面積比を40%未満とした。 ・棟間隔指数を0.5以上とした。 ・地表面対策面積率を32%以上とした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される